

うきしま

第68号

平成30年7月23日
PTA広報部

御挨拶

PTA会長 藤本 和生



昨年引き続き、今年度のPTA会長に指名いただきました。藤本と申します。

どうぞよろしく申し上げます。

PTAの主な活動として、8月下旬の校内美化活動、文化祭の模擬店が中心になると思います。校内美化活動、文化祭の模擬店の運営等に御協力をいただき、取り組んでいきたいと思っております。

浮島分校のPTA活動がより良きものとなるように、先生方ならびに保護者の皆様の御協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。



御挨拶

校長 中道 浩



暑さことのほか厳しい候、会員の皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から、浮島分校の教育活動に對しまして御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

また、6月には大阪府北部を震源とした地震、7月には西日本を中心とした豪雨災害が発生し、多くの方々が被災され、尊い命が失われました。お亡くなりになった方々とご家族に謹んでお悔やみ申し上げます。

一日も早い復旧をお祈りいたします。

さて、浮島分校では4月に12名の新生徒を迎え、59名の生徒で新学期がスタートいたしました。生徒たちの多くは昼間は働き、夕方

に登校して軽食をとった後、午後9時まで授業を受けるという生活をしていきます。中には、授業が終わった後、バスケットボール部やバドミントン部などの部活動に励んでいる生徒もいます。バドミントンでは4名の府大会で優秀な成績を収め、8月に神奈川県で開催される全国大会への出場が決定しています。

6月8日には体育祭を実施しました。全校生徒が赤団と青団に分かれ、「大縄跳び」「綱引き」「アームレスリング」「リレー」などの競技を楽しみました。どの競技も熱戦が繰り広げられ、体育館には大きな歓声が上がっていました。見る側も一生懸命に競技や応援をする姿に大きな感銘を受けました。

浮島分校では一人ひとりを大切にしている教育をさらに進めたいと考えています。京都府教育委員会より「京都フロンティア校」の指定を受け、基礎・基本が身につくよう学習指導の充実に努めています。「授業がわからない」をなくすため、生徒のサポート体制を充実させることはもちろん、コミュニケーション力が高めることにも力を入れています。このような取組を通して、将来社会に出たときに役立つ力を身につけて欲しいと願っています。

願っています。

生徒たちは様々な想いを胸に通学しています。しかし、仕事と学業の両立は決してたやすいことではありません。昼間の仕事の疲れから登校するのが面倒になったり、勉強することの意味を見失ったり、友人関係で悩んだりすることもあると思います。生徒たちがこのような多くの困難を乗り越え、浮島分校を卒業し社会へ羽ばたいていけるように教職員全員で支援していきたくと考えています。

PTA会員の皆様には、これからも本校の教育活動に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、藤本PTA会長様をはじめとして、浮島分校PTA活動のさらなる充実発展を祈念いたしました挨拶とさせていただきます。



入学式 新生徒代表宣誓

学年の様子

一年担任 稲原 秀紀

今年度から東舞鶴高等学校浮島分校で勤務しています。一年生担任の稲原秀紀です。生徒と同じく浮島一年生ということで、わからないことやご迷惑をおかけすることがあると思いますが一年間よろしくお願ひします。

今年度の一年生は14名と例年より少ない人数でのスタートとなりました。クラスの雰囲気は、落ちつきがあり、一生懸命な生徒が多いという印象です。

入学当初は、慣れないことや初めてやることに戸惑いながらも少しずつ慣れてきたのではないのでしょうか。徐々に定時制での生活リズムにも慣れ、アルバイトを始めました生徒も数名います。その一方で、慣れて油断してきたのか、欠席や遅刻が目立つ生徒も数名います。高校は中学校と違い、何もしなくても進級できるわけではありません。もう一度、自分自身を見つめ、正しい判断ができるようにしてください。

高校生活は始まったばかりですが、しんどいこともあると思いますが、楽しいこともいっぱい待っています。また、高校生にしかで

きないこともたくさんあります。一生で一度しかないこの時間を存分に楽しんで下さい。こちらも全力でサポートします。一年間、一緒に頑張っていきましょう。

二年担任 新榮 達也

昨年度に引き続きこの学年を担当させていただきますことになりました。今年度もよろしくお願ひ致します。

二年生は18名でスタートしました。浮島分校で一年間を過ごしたことによって、夜間定時制高校での生活にもだいぶ慣れてきたように見られます。生徒達には、その「慣れ」が「油断」や「慢心」にならないよう気をつけて欲しいと何度も話をしております。また、このままダラダラと高校生活を送り卒業するのではなく、「二年生」という一年間を大事に過ごして、少しでも成長した自分を実感して欲しいと思っております。

生徒達には、「この一年間で卒業後の進路についての選択肢を三つまでに絞り込もう」と話をしております。来年度は三年生となり、卒業後の進路を意識せざるをえません。早い段階から自分自身の進路について考えるクセを付けて欲しいと思います。

長い夏休みに入りますが、昼夜逆転の生活になったり冷房にあたりすぎて夏風邪になったりするのではないよう、体調管理にはくれぐれも気をつけて欲しいと思います。2学期の初日に全員そろって登校してくれることを期待しています。



三年担任 山本 彰治

1学期もようやく終わりに近づいて来ました。6月に入り梅雨の時期になりましたが、当初はあまり雨も降らず、空梅雨かなと思っていた矢先の7月5日から梅雨前線が停滞し、全国的に大雨になり、各地で多大な被害をもたらしました。学校もテスト期間中だったので、警報のため休校を余儀なくされてしまいました。

さて、三年生の様子ですが、1学期当初、復学をした3名を加え14名でスタートしましたが、残念なことに復学生徒3名が登校できておらず実質11名が登校して頑張っています。

三年生になって中だるみなのか全体的に欠課時数が昨年度よりも増えてきたように思います。特に1限目の欠課が目立ち、少ないときは4名でスタートをする日も珍しくはありませんでした。バイトが忙しい時や体調不良の時もあるかとは思いますが、極力遅刻、欠課が無いように頑張ってもらいたいと思います。

すでに欠課オーバーになった科目が出た生徒や、10パーセント枠を超えた生徒も出てきています。ご家庭におかれましても、学校生活第一で頑張るように叱咤激励してもらえると助かります。

1学期の大きな行事としては、6月当初に体育祭を行いました。赤組と青組に各学年ともそれぞれ分かれて準備を進め、頑張っていました。教室とは違って生き生きとした様子で一生懸命に取り組んでいたのが印象的でした。これから長い夏休みに入ります。熱中症等に気を付けて、2学期の始業式には元気な姿で登校してくれることを楽しみにしています。

四年担任 衣川 重之

本年度4月に東舞鶴高等学校浮島分校に赴任し、四年生の担任を拝命しました衣川と申します。宜しくお願い申し上げます。

新学年が始まって四ヶ月が経ち、四年生にとってはいよいよ進学・就職試験に向け、真剣に取り組む時期となりました。課題学習では、主に就職を柱にした学習、指導を行っており、6月には就職試験に向けての模擬試験を実施し、就職試験に向けての心構えの養成を行ったところです。

また、6月には体育祭が実施され、最高学年である四年生の中から紅組、青組それぞれのリーダーが選出され、パネル作りや競技出場者を決めるなどリーダーシップを発揮し、体育祭を成功へと導きました。

学年当初に行った生徒と担任との面談では、生徒全員が第一の目標は「卒業」だと言っていました。日が続つにつれて欠席が増え、このままでは卒業が危ぶまれる生徒も出てきています。欠席・遅刻が事前にわかっていますしたら学校に御連絡いただきたいと思えます。

担任として生徒の心に寄り添い、励まして当初の目標が達成できよう指導していきたいと考え

ています。今後とも皆様の御理解、御協力を宜しくお願い致します。

分掌より

教務部長 淵上 孝

4月10日(火)に入学式が催され今年度は12名の新入生を迎え、浮島分校は昨年度と同じ59名の生徒でスタートしました。

1学期を振り返ってみると今年とも落ち着いた雰囲気です。授業中スマートフォンをさわる生徒も年々少なくなっています。ただ、例年のことですが、ここに来て欠課時数の警告書を受け取る生徒が多くなってきました。すでに欠課時数超過で進級できない生徒も出てきています。仕事などの疲れやストレスが学校生活に影響している生徒も多い状態です。学校では授業に出なければ前へは進めません。45分間、教室で我慢することも大切だと思えます。

夏休みにはLHRや学校行事の欠席者に対する時間補充や、8月23日(木)～27日(月)には仮進級生徒の追認調査があります。追認調査対象の生徒は必ず指定され

た課題や補習等にしっかりと取り組み、一人でも多くの合格者が出てくれることを期待しています。浮島の夏休みは長いですが、それぞれが体調管理に気をつけ、事件事故に巻き込まれないよう注意してください。



生徒指導部長 村上 和也

今年度より生徒指導部長を担当しています村上和也です。

4月の始業式から7月の終業式まで、多くの行事に取り組みながら、あつという間に過ぎていきました。

浮島分校は夜間定時制としては珍しく独立した校舎や施設を持ち、少人数で一人一人に行き届いた教育を行うことの出来る恵まれた環境にあります。

色々な課題を持ちながらも、落ち着いた雰囲気です。1学期を送ることが出来ていました。しかし、個々の様子を見てみると、我を強く出してしまい、己のやるべきことをおろそかにしている場面がたく

さんあつたように思います。仕事との両立という難しい現実はあるものの、そのことに甘えて時間を無駄に過ごす生徒も少なからずいるように思います。せつかく用意された良い環境を活かしていかないのが大変残念に思います。

さて、夏休みに入るに当たり、生徒指導部から三つの注意をしておきます。

一つめは、交通事故に注意することです。海に行く人が増え、普段とは違った交通状態にあつたり、学校が休みのため普段とは違った時間帯に出歩くこと、さらには免許を取りに行き、まだ慣れない交通手段を使う人など、危険な要素がたくさんあります。思い込みが事故につながることも多いです。

二つめは、生活習慣を整えることです。学校に行かないので、夕方からの時間が自由になります。色々な誘惑も多い時間帯ですし、夜更かし等により体調を崩すことにも成りかねません。

三つめは、ネット依存の注意です。今でもほとんどの若者が、スマートフォンを手放すことが出来なくなっています。この依存が進んだ状態が、授業中に見てしまう、運転中に触って事故につながってしまうなど、多くの社会現象を起こしています。この学校の生徒も

多分に漏れずその傾向にありま
す。ネットワークの中の情報を信
用して様々なトラブルに巻き込ま
れたり、精神的なダメージを受け
てしまうことは日常茶飯事となっ
ています。

このようなことに気を付け、た
くさんの行事がある2学期が健や
かに迎えられることを期待してい
ます。



進路指導部長 森戸 康博

4月より浮島分校に赴任いたし
ました、森戸康博と申します。各
学年の理科の授業を担当し、進路
指導・人権教育の係として勤務を
しております。

今年の四年生の進路状況に関し
て説明いたします。卒業予定者13
名中、進学希望が2名、就職希望
は11名ですが今後変化することも
あります。すでに仕事を持ってい
る生徒さんが多く、卒業してその
まま正社員となったり、ご家族や
知人紹介による縁故就職もありま
すが、多くの生徒さんが高校新卒
求人を利用した学校紹介就職を目
指しています。

学校紹介就職では、夏休みに入
ると企業見学してもらい、お盆
明けには希望する応募先を複数社
申し出てもらいます。8月下旬に

応募先が決定し、9月の就職試験
に向けて最後の準備をしていきま
す。四年生は1学期から就職試験
に向けて様々な準備をしてきまし
たがいよいよ本番を迎えます。

近年の求人状況については、製
造業やサービス業を始めとして求
人数の多い状態が続いておりま
す。しかし、仕事内容は昔に比べ
て高度になってきています。各企
業は社運をかけて優秀な人物を探
しております。どうか自身の能力
・適性を見極めて、やりがいのあ
る長く勤められる仕事に巡り会っ
ていただきたいと願っています。

保健部 尾崎 史恵



新年度が始まりあつという間に
夏休みに入ります。梅雨明けが今
年は早く、暑い日が続いたため体
調を崩す生徒もいました。これか
らもつと暑くなるため、体調管理
を各自しっかりと行いましょう。

1学期は身体測定から始まり、
多くの健診がありました。多くの
人が受診していましたが、中には
欠席している生徒もいました。毎
日を元気に過ごすためには、自分
の身体について知ることが大切で
す。来年度は全項目受診を目指し
ましょう。

生徒の中には、昼は仕事をして

夜は学校という生活を送っている
人も多くいます。毎日忙しい日々
を送っているため、身体の疲れが
取れず体調を崩す生徒が、多々保
健室に来室してきています。バラ
ンスの取れた食事を摂る、携帯を
触っている時間を睡眠に当てるな
ど、疲れを取るためにも少しずつ
自分にできることから始めて行き
ましょう。

今年の夏も暑い日々が続くと言
われていきます。めまいや立ちくら
み、汗が止まらない、筋肉痛など
を感じた場合は軽度の熱中症で
す。のどの渇きを感じなくてもこ
まめに水分補給をする、暑さを避
ける、身体を冷やすなど熱中症対
策を心がけ今年の夏を乗り切りま
しょう。

トピックス

【トイレの洋式化】

かねてから要望していたトイレ
改修ですが、昨年度末に2F男子
トイレの部分改修が終わり、温水
洗浄便座付の洋式トイレとなりま
した。また、今年度から府立高校
トイレ洋式化推進事業が始まり、
浮島分校が今年度の対象校とな
り、トイレが改修されます。

【新転任の教職員紹介】

- 村上 和也 先生
府立工業高より異動で着任。数
学担当、生徒指導部長。
- 森戸 康博 先生
西舞鶴高校より着任。理科担当、
進路・人権教育部長。
- 衣川 重之 先生
須知高校より着任。英語科担当、
四年生担任、保健部長。
- 稲原 秀紀 先生
常勤として着任。保健体育科担
当。一年生担任。
- 非常勤講師
保健体育科 井川 圭祐 先生
授業支援 酒井 真梨香 先生
お世話になります。



☆ 編集後記 ☆
7月の西日本豪雨では、舞鶴地
区でも浸水や土砂崩れ等で甚大な
被害が生じました。被災された皆
様には心よりお見舞い申し上げます。
(瀬野)

今後の予定

- 8月30日(木) PTA美化活動
- 8月31日(金) 2学期始業式
- 11月9日(金) 文化祭